

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市錦ヶ丘児童館
2	指定管理者	特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘
3	指定期間	平成27年4月1日から平成32年3月31日まで
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 44,147人 (前年度比 125.1%) 平成28年度 35,298人 平成27年度 27,790人 平成26年度 人</p> <p>《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p style="text-align: right;">()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者に支払った費用 59,975千円 (35,786千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)
6	利用者の声	《実施状況》 利用者アンケート、児童館運営委員会、児童クラブ保護者会を実施。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	児童館の設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示、ホームページ等で利用者にも周知している。また、地域の特性を生かした各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	S
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な運営管理体制が構築されている。また、施設内外の日常点検及び定期点検、マニュアル等の整備、毎月の避難訓練の実施等、安全に留意した運営に取り組んでいる。	S
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な保守点検や清掃により、建物、設備、外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取り組みが実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	S
IV サービスの質の向上	名札の着用、館内掲示による職員紹介、児童館だけの発行やホームページの更新による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境づくりに取り組んでいる。また、各種研修への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等を通して利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	S
V 施設固有の基準	子どもが自分達で考える影絵の作成・発表の活動に取り組んでいるほか、子どもスタッフを募集し、乳幼児との異年齢交流や地域保育園との交流行事などを通して主体性を育てている。児童クラブでは毎月児童クラブ通信を発行して、日常の遊びや生活の様子を伝えているほか、年3回の保護者懇談会を実施し家庭との連携に取り組んでいる。2年目となる子育て支援クラブの活動を支援し、行事などを共催で行っている。	S

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘）による自己評価》
<p>開館3年目は登録人数も大幅に増えたが、引き続き4つの柱を中心にした事業を地域と共に活動することが出来た。</p> <p>(1) 放課後児童クラブの運営 今年度は、二階建てのサテライトが建ち大きく環境が変わった。計250名の児童クラブを抱え、安心、安全な環境整備に力を入れた。特に子どもの発達や特性を生かした空間作りが出来るように工夫を重ね、そのような中で工作や身体遊びが充分にできるようなプログラムを準備し、時には子どもたちの要望も取り入れながら遊びを展開した。保護者とは、送迎時などに連携を図りながら子ども達の支援につなげた。</p> <p>(2) 放課後児童健全育成 登録制サークルの「影絵劇団つきのえ」は、鶴巻児童館と共催で文学館にて公演することが出来たことは子ども達の成長につながった。また「児童館まつり」やクリスマスでは子どもスタッフが活躍し地域の方々と交流することができた。定期的に広瀬中学校の美術部とは創作活動で交流し、放課後には中学生と小学生で、ドッチボールや卓球で触れ合うことが出来た。</p> <p>(3) 子育て支援事業 定例行事の他、2年目の子育て支援クラブ「にしきらりん☆」の活動をサポートし、「流しソーマン」などの共催事業を実施した。月2回の幼児クラブも更に内容を充実させ、保護者同士のつながりをつくる機会を作った。</p> <p>(4) 地域との連携 広瀬市民センター主催「田んぼアート」、保健センター主催の「こみゅーんひろば」に参加し地域との連携を深めた。「錦ヶ丘夏祭り」では盆踊りのワークショップで地域の方と交流し、更にスポーツ少年団との共催事業も行い、充実した活動を行うことが出来た。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>講師を迎えて不登校等の育児相談・茶話会等の場を設けているほか、乳幼児親子対象に茶話会形式で育児相談・育児情報の提供・交流の場を提供している。年間二期制の登録制異年齢縦割りの幼児クラブや、広く乳幼児親子を対象にした食育・工作プログラムを月毎に実施しており、地域の子育て家庭支援に取り組んでいる。</p> <p>児童クラブにおいては、人数が多い大規模クラブの特性に配慮し、児童の出欠・所在確認等安全面にも配慮した運営に取り組んでいる。日常の遊びにおいては、本館とサテライトの利用児童と一緒に運動・集団遊び等ができる時間・場所を工夫している。小学生対象に定例行事として月毎に集団遊び、製作活動等多様なプログラムを提供しており、地域の健全育成環境の向上に努めた運営が行われており評価できる。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進室